

# 清明小地域づくりの会のお知らせ

No.3

同じ地域に住む住人同士、お互いを知り合い、地域のことについて話し合う場をつくろう、と清瀬市と清瀬市社会福祉協議会が共催で「清明小地域づくりの会」を実施しました。

第3回は、平成29年9月2日(土)清明小学校にて開催しました。自治会、清明小保護者、民生児童委員、学校職員、福祉関係者、地域活動ボランティア従事者など25名の参加をいただきました。その概要をお知らせします。

## まず取り組んでいきたいこと

第1回第2回で出された、この地域の課題や強みを振り返りながら、「地域を良くするためにまず取り組んでいきたいこと」について話し合いました。



### 第1回・第2回で出された意見のまとめ

- ①豊かな自然や環境を活かした取り組み
- ②伝統文化・歴史・行事を大切にす取り組み
- ③様々な人がつながり、交流できるような活動や取り組み
- ④防災や防犯に関する取り組み
- ⑤日常生活の中のちょっとした困りごとのお手伝い
- ⑥子どもも大人も安心して生活ができるような取り組み

まず  
様々な人がつながり  
交流できるような活動や取り組み  
について考えていきます

- 「誰もが安心して生活できる」というのは大きなテーマとして大事なところ。
- あいさつしあうなど知り合いになれることが大事
- 学校を拠点に昔遊びなどで多世代が交流できるようになればいい
- 地域の子どもは自分の子どもと思って一緒に育てられるような地域になれば。
- 豊かな自然や伝統文化などは、まず知ってもらうことが大事。興味を持ってもらえるような取り組みができるとよい。
- 最終的には「日常生活のちょっとした困りごとのお手伝い」ができるようになることよい
- 被災地からの学びとして、日常のつながりが大事
- 大雨時の被害もある。防災の取り組みは大事。 などなど

### 「民生・児童委員」って？

地域の身近な相談相手です。支援を必要とする人と行政や専門機関をつなぐ役割を担っています。

課題の解決だけでなく、取り組みを重ねることによっていろいろな形で人がつながっていくことが地域を良くするために大事なのではないかと、そんな思いを共有した時間でした。話し合いを継続しながら、清明小地域が良くなる取り組みを考えていきましょう。

話し合いのサイクル

地域の課題や現状について話し合う

参加者同士の情報交換や地域を知る

課題解決に向けた具体的取組み

活動の継続

世話会会の発足

次回開催は10月6日(金)18:00~ 清明小学校あさひルームにて  
どなたでも参加できます。ぜひおいでください!